

平成29年度

国家公務員

航空管制官採用試験

— 大学卒業程度 —

受 験 案 内

人事院・国土交通省

航空管制官は・・・

航空保安大学校における研修終了後、全国各地の航空交通管制部、空港において、航空機に対し、無線電話・レーダーなどにより、離着陸及び航行の安全に必要な指示を与え、また、情報の提供を行うなどの航空交通管制業務に従事します。

◇受 験 資 格◇

- 1 昭和62年4月2日～平成8年4月1日生まれの者
- 2 平成8年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成30年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◇採 用 予 定 数◇

約120名

採用予定数は、2月1日現在の見込みです。3月中旬に、改めて採用予定数を人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)に掲載する予定ですので、確認してください。

◇試 験 の 日 程◇

受 付 期 間	申込みは、インターネットにより行ってください。 3月31日(金) 9:00～4月12日(水)[受信有効] ※ インターネット環境(原則パソコン)及びプリンターが必要になります。 ◇受付から第1次試験日までの注意事項◇(4ページ参照)をよく読んでください。
第 1 次 試 験 日	6月11日(日) 8:50(受付開始) 9:20(試験開始)～18:20(試験終了)
第1次試験合格者発表日	7月4日(火) 9:00
第 2 次 試 験 日	7月12日(水)
第2次試験合格者発表日	8月23日(水) 9:00
第 3 次 試 験 日	8月31日(木)・9月1日(金) 第2次試験合格通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。)
最終合格者発表日	10月3日(火) 9:00

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内 容
第1次 試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 2時間20分	$\frac{2}{12}$	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は40題 知能分野 27題 （文章理解①、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③） 知識分野 13題 （自然・人文・社会⑬（時事を含む。））
	適性試験Ⅰ部 (多肢選択式)	60題 45分 (記憶 20分 空間 25分)	$\frac{2}{12}$	航空管制官として必要な記憶力、空間把握力についての筆記試験 出題数は60題 ○記憶についての検査（示された図や記号、数値などを記憶するもの）⑮ ○空間関係についての検査（空間的な方向や移動などの状態を判断するもの）⑯
	外国語試験 (聞き取り)	10題 約40分	$\frac{1}{12}$	英語のヒアリング
	外国語試験 (多肢選択式)	30題 2時間	$\frac{3}{12}$	英文解釈、和文英訳、英文法などについての筆記試験⑳
第2次 試験	外国語試験 (面接)	/	$\frac{1}{12}$	英会話
	人物試験		$\frac{3}{12}$	人柄、对人的能力などについての個別面接
第3次 試験	適性試験Ⅱ部	/	*	航空管制官として必要な記憶力、空間把握力についての航空管制業務シミュレーションによる試験
	身体検査		*	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む。）、血圧、尿、その他一般内科系検査
	身体測定		*	視力、色覚、聴力についての測定

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
 2 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 3 第1次試験合格者は、「基礎能力試験（多肢選択式）」、「適性試験Ⅰ部（多肢選択式）」及び「外国語試験（多肢選択式）」の成績を総合して決定します。「外国語試験（聞き取り）」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、第2次試験合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。
 4 「配点比率」欄に*が表示されている試験種目は、可否の判定のみを行います。
 5 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。申込みに当たっては、下記の基準（数値）に十分留意してください。

○矯正眼鏡等の使用の有無を問わず、視力が次のいずれかに該当する者

- ・どちらか一眼でも0.7に満たない者
- ・両眼で1.0に満たない者
- ・どちらか一眼でも、80センチメートルの視距離で、近距離視力表（30センチメートル視力用）の0.2の視標を判読できない者
- ・どちらか一眼でも、30～50センチメートルの視距離で、近距離視力表（30センチメートル視力用）の0.5の視標を判読できない者

○色覚に異常のある者

○片耳でも、次のいずれかの失聴がある者

- ・3,000ヘルツで50デシベル以上
- ・2,000ヘルツで35デシベル以上
- ・1,000ヘルツで35デシベル以上
- ・500ヘルツで35デシベル以上

◇試験地◇

第1次試験地				第2次試験地		第3次試験地
札幌市	岩沼市	東京都	新潟市	札幌市	東京都	泉佐野市
名古屋市	泉佐野市	広島市	松山市	泉佐野市	福岡市	
福岡市	宮崎市	那覇市		那覇市		

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
2 第3次試験地は泉佐野市のみです。
3 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
4 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合、第1次試験地の変更は4月17日（月）17時までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」、「適性試験Ⅰ部（多肢選択式）」及び「外国語試験（多肢選択式）」の正答番号については、第1次試験日の翌日の6月12日（月）から国家公務員試験採用情報NAV Iに掲載します。
なお、詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

◇合格者の発表◇

第1次試験合格者発表・・・・・・ 7月4日（火）9時
第2次試験合格者発表・・・・・・ 8月23日（水）9時
最終合格者発表・・・・・・ 10月3日（火）9時
発表場所・・・・・・ 人事院事務総局
（〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3 電話（03）3581-5311）
人事院各地方事務局・人事院沖縄事務所（6ページ参照）
航空保安大学校（6ページ参照）

合格者には合格通知書を郵送します。「第1次試験合格通知書」には第2次試験の時間・試験場を、「第2次試験合格通知書」には第3次試験の日時・試験場を指定しています。

第1次試験合格通知書が7月6日（木）までに到着しない場合、又は第2次試験合格通知書が8月24日（木）までに到着しない場合は、至急航空保安大学校に問い合わせてください。

なお、第1次試験合格通知書で指定する第2次試験の時間・試験場及び第2次試験合格通知書で指定する第3次試験の日時の変更は、原則として認められません。

インターネットにおいても、合格者の受験番号を掲載します。アドレス等の詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

人事院及び国土交通省では、有料で試験の可否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報NAV Iで確認できます。受験申込のパーソナルレコード画面（インターネット申込手続時の画面）からインターネット申込時に使用したユーザーID及びパスワードを入力してください。掲載期間は第1次試験の際に配布する「受験心得」で御確認ください。

◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望される方は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を航空保安大学校（6ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容を入力してください。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

1 受付期間（インターネット申込み） 3月31日（金）9：00～4月12日（水）[受信有効]

4月12日（水）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。事前登録だけでは申込完了ではありません。余裕を持って申込手続を完了してください。お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2 申込方法

インターネット申込専用アドレス [http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html]

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

手続は、「事前登録」と「申込受付」の2段階になっています（平成29年度に行われる他の国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は事前登録は不要です。）。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。また、「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、受験票発行通知メールが届き受験票を作成するまで変更しないでください。ユーザーID及びパスワードは、個人の試験結果（成績）の確認の際にも必要になりますので、忘れないように必ず控えておいてください。

ユーザーID	
パスワード	

パーソナルレコード(インターネット申込手続に入る画面の下方)から、左記ユーザーID及びパスワードでログインすることで申込内容の確認ができます。

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

3 申込みに関する注意事項

- (1) 申し込むことができる「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における「試験地」の変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合、第1次試験地の変更は4月17日（月）17時まで申し出た場合に限る。）で変更が認められます。
- (2) 申込みは一回に限ります。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (3) 「試験地」以外の申込内容のうち、「氏名（フリガナ含む）」「生年月日」「性別」「電話番号」「住所・合格通知書希望送付先」の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。
- (4) 平成8年4月2日以降に生まれた者は、受験資格となる学歴について、「学校名」「学部・学科名」「課程名」等を正式な名称で省略せずに入力してください。第3次試験の際、卒業（見込）証明書の提出を求めますので、正確に入力してください。
- (5) 入力の際の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から4月18日（火）の間（土・日曜日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

4 受験票発行通知メールの送信

5月26日（金）13:00～17:00に送信する予定です。受信したら速やかに受験票をダウンロードの上、A4サイズのコピー用紙（普通紙）で印刷（カラー、白黒どちらでも可）してください。

5 受験票のダウンロード及び問合せ期限（6月8日（木）17時以降はダウンロードできません。）

6月8日（木）17時までにユーザーID及びパスワードを入力して受験票をダウンロードし、印刷した後、説明に従って受験票を作成してください。受験票がダウンロードできない場合は、国家公務員採用試験インターネット申込画面のQ&Aを参照してください。ダウンロード期間中にダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコード（インターネット申込手続に入る画面の下方（画面スクロールが必要な場合があります。））にログインして、必要な情報を確認してください。また、受験票の内容に関する照会は、航空保安大学校（6ページ参照）に6月9日（金）17時までに問い合わせてください。

6 第1次試験に関する注意事項

受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真（3か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの）を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。

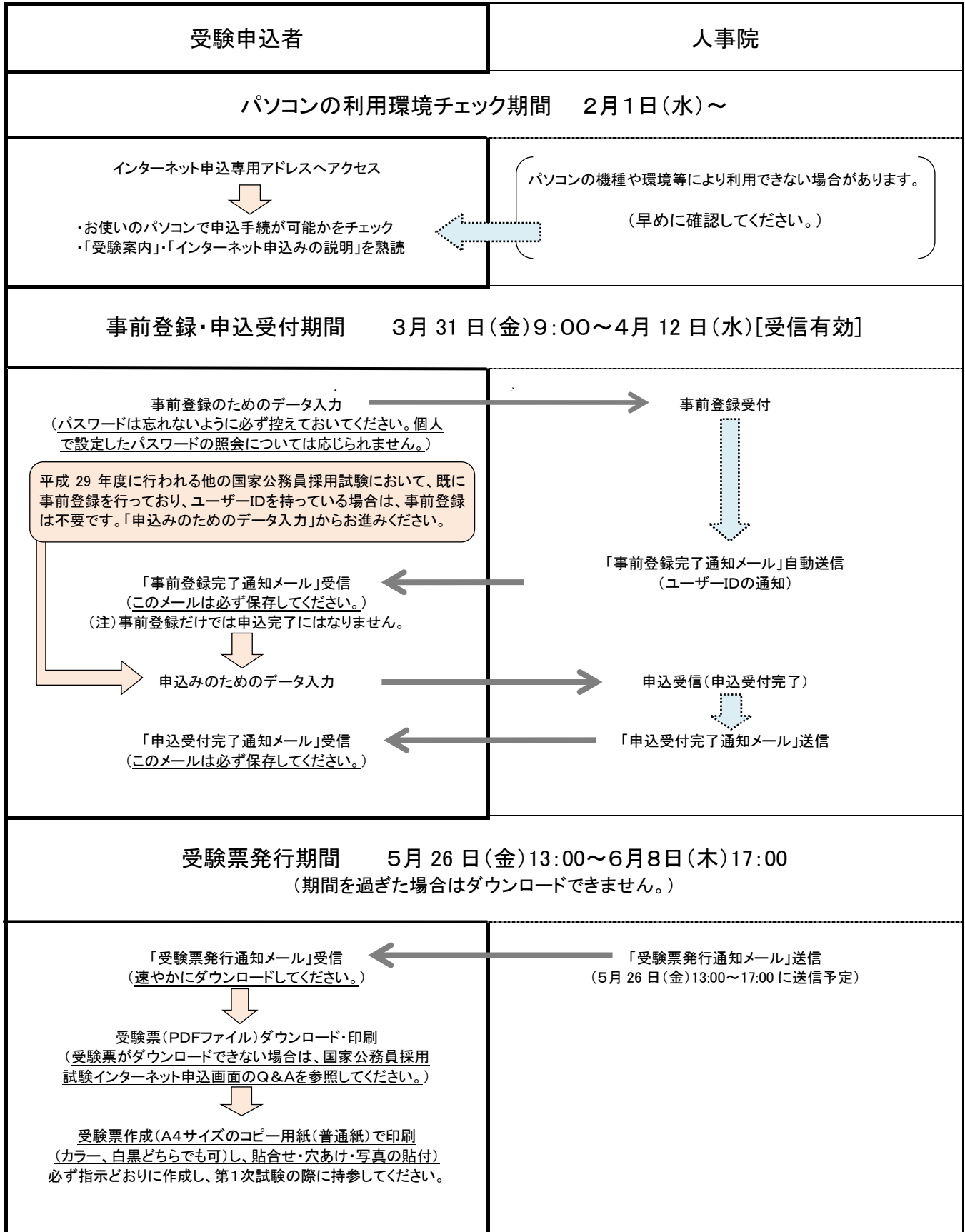
第1次試験の試験開始時刻（9時20分）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（8時50分開始）を済ませ、指定された席に着席してください。また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となるので注意してください。

[個人情報の管理について]

学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動に資する等のために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。なお、入力された個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び国土交通省において適正に管理します。

◇インターネット申込みの流れ◇



◇採用・給与・休暇等◇

1 採用方法及び採用時期

- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿（1年2ヶ月間有効）に得点順に記載されます。航空保安大学校では、この名簿に記載された者の中から、本人の成績等を考慮の上、逐次採用のための意向調査を行い、最終的に採用者を決定します（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）。
- (2) 採用決定者には、航空保安大学校から採用についての説明書が送付されます。
なお、採用は平成30年4月、8月及び12月に分けて行う予定です。
- (3) 採用後は、航空管制官となるため航空保安大学校で研修を受けることとなります。研修期間は、8ヶ月間です。
- (4) 航空保安大学校での研修において、学業成績不良のため成業の見込みがない場合には、国家公務員としての身分を失うことがあります。

2 給与

採用当初の額は、188,892円です。

- (注) 1 この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表(一)1級25号俸が適用された場合の平成29年4月1日の給与の例です。
- 2 上記のほか次のような諸手当が支給されます。
- 扶養手当…扶養親族のある者に、配偶者月額10,000円等
 - 住居手当…借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高27,000円
 - 通勤手当…交通機関を利用している者等に、定期券相当額（1箇月当たり最高55,000円）等
 - 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…1年間に俸給等の約4.3月分

3 休暇

休暇には、年次休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。
また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

◇平成28年度の実施結果◇

申込者数	第1次試験合格者数	第2次試験合格者数	最終合格者数
1,005 (385)	290 (117)	166 (71)	141 (55)

(注) () 内の数字は、女性を内数で示す。

◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、航空保安大学校又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください。
(9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。）)

1 インターネット申込みについて

人事院人材局試験課 電話(03)3581-5311(内線2331)

なお、インターネット申込用のホームページにはQ&Aがありますので、そちらも参照してください。

国家公務員試験採用情報NAV I [<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

- (1) 転居による第1次試験地の変更について
- (2) 身体の障害等による特別措置の申出について
- (3) 受験票の内容について
- (4) 合格発表について
- (5) 合格通知書の未着について

航空保安大学校 電話 (072) 458-3917

航空保安大学校ホームページ[<http://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html>]に学校の施設紹介などの情報を掲載しています。

3 合格発表について

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011) 241-1248
人事院東北事務局	(022) 221-2022
人事院関東事務局	(048) 740-2006～8
人事院中部事務局	(052) 961-6838
人事院近畿事務局	(06) 4796-2191

問合せ先	電話番号
人事院中国事務局	(082) 228-1183
人事院四国事務局	(087) 831-4765
人事院九州事務局	(092) 431-7733
人事院沖縄事務所	(098) 834-8400

人事院各地方事務局（所）のホームページへは、人事院ホームページのリンク集からアクセスしてください。
[<http://www.jinji.go.jp/link/index.htm>]